

2014年7月7日

三井住友海上プライマリー生命

*Presents*

## ベルリンフィル12人のチェリストたちに特別協賛しました。 Die 12 Cellisten der Berliner Philharmoniker

MS & ADインシュアランスグループの三井住友海上プライマリー生命保険株式会社(本社：東京都、社長：北川 鉄夫)は、2014年7月6日(日)にサントリーホール(赤坂)で開催された「ベルリンフィル12人のチェリストたち」に特別協賛しました。

1990年以降、2年に一度、単独による東京公演が開催されており、当社の協賛は2006年から始めて今回で5回目となりました。

「ベルリンフィル12人のチェリストたち」は、世界最高峰のオーケストラであるベルリン・フィルハーモニー管弦楽団のチェロ・セクションのメンバーから構成される、ユニークかつ贅沢な室内楽グループです。オリジナリティ溢れる重厚な響きで世界の人々を魅了しています。

カラヤンからアバドそしてラトルという、ベルリンフィルの変遷の中にあって、世代交代を繰り返しながら更に磨きがかかり、今回の公演も、個々のテクニックの素晴らしさは言うに及ばず、一糸乱れぬアンサンブルで、12台のチェロという枠をはるかに越えた音の広がりを感じられる演奏となりました。

当社は、今後も文化活動への取組みを積極的に推進することで、文化的で豊かな社会作りに貢献してまいります。



当日の東京公演の様子(サントリーホール・大ホール)

本件に関するお問い合わせ先：三井住友海上プライマリー生命保険株式会社

企画・総務部

TEL：03-3279-9001

## プロフィール

世界最高峰のオーケストラ、ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団のチェロ・セクション全員で構成されるアンサンブル「ベルリンフィル 12人のチェリストたち」（以下、“12人”）。結成以来、国際舞台で例外なしの成功を重ねています。

“12人”は、1972年オーストリア放送協会の依頼により、ザルツブルクでクレンゲルの《讃歌》を演奏した際、「ベルリンフィル 12人のチェリストたち」を名乗り、正式に誕生。

“12人”の完全プログラムによる最初の公演は、日本の早稲田大学大隈講堂で73年10月26日に行なわれ、この年、彼らのために作曲された最初のオリジナル作品であるボリス・ブラッヒャーの《ブルース、エスパニョーラ、ルンバ・フィルハーモニカ》は、ここ日本で初演され、世界に羽ばたいていったのです。

その後、多くの著名な作曲家が“12人”のために好んで作品を贈りました。ヘルムート・エーダーは《メロディアー リトミカ》を献呈し、ジャン・フランセーの《朝のセレナーデ》はベルリン芸術週間で初演されました。ゲルハルト・ウインベルガーがヘルベルト・フォン・カラヤンの勧めで作曲した《12人の独奏チェリストのためのプレイ》は、77年夏のザルツブルク音楽祭で初演。ビアラス、ブレスゲン、フォルトナー、ケルターボーン、テーリヒェン、ルービン、シェリフ、クセナキス、ウード・ツィンマーマンらの作品がこれに続きました。“12人”は世界各国で演奏し、多くのレコード、CD録音を行い、ジャンルを拓けてきました。

ベルリンフィルのカラヤンからアバド、そしてラトルへという新時代の中、世代交代を経験しながらさらに磨きがかかり、輝き続ける「ベルリンフィル 12人のチェリストたち」。結成から40年を越え、ますます注目と期待が寄せられています。



Photo : Stephan Röhl

# 2014年東京公演概要

公演名：三井住友海上プライマリー生命  
Presents  
**ベルリンフィル12人のチェリストたち**  
Die 12 Cellisten der Berliner Philharmoniker

日時：2014年7月6日（日）午後7時開演

会場：サントリーホール（赤坂）

主催：日本経済新聞社

特別協賛：三井住友海上プライマリー生命

後援：ドイツ連邦共和国大使館、東京ドイツ文化センター

企画：NOAH

出演者：ベルリンフィル12人のチェリストたち

プログラム：

## Part 1.

J. S. バッハ：ブランデンブルク協奏曲 第6番 変ロ長調 BWV1051

R. シューマン：森の情景 作品82 より

森の入口／茂みの中で獲物を狙う狩人／孤独な花

気味の悪い場所／狩の歌／別れ

## Part 2.

三枝成彰：レクイエム

J. ウィリアムス：映画『シンドラーのリスト』より “メインテーマ”

M. ルグラン：映画『華麗なる賭け』より “風のささやき”

A. ピアソラ：カランブレ

C. グランダ：肉桂の花

A. ピアソラ：カリエンテ

B. ハーマン：映画『めまい』より “ラブ・シーン”

G. シアリング：バードランドの子守唄

T. ギルキソン：映画『ジャングル・ブック』より “ベア・ネセシティーズ”